



2024 年度

創価大学 通信教育部

募集要項

教育学部児童教育学科 児童教育免許コース（10月入学）

入学出願受付期間・選考日程

受付期間（消印有効）	選考結果通知	入学許可書発送予定日
8月12日（月）～8月25日（日）	9月21日（土）	10月1日（火）

- P. 4～ 募集概要
- P. 12～ 出願にあたって
- P. 21～ 課程・コースや科目詳細など
- P. 32～ 個人情報の取り扱い

目次

募集概要4

・入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）	…4	・入学選考基準	…7
・出願手続きのながれ	…4	・二重学籍の禁止	…7
出願手続きについて	…4	・入学金の減免制度	…7
出願後のながれ	…5	・出願取下げ・入学辞退に関わる学費等の取り扱い	…8
・入学対象となる最終学歴と学部学科・コース	…6	・学修にともなうパソコン環境について	…8
・入学出願書類受付期間	…6	学修に必要なパソコン環境	…8
入学出願書類受付期間	…6	学修に必要なパソコンスキル	…9
その他の学修日程など	…6	・海外在住者・外国籍及び海外の大学等出身者の出願	…10
・入学審査	…7	・身体等に障害のある方の出願	…11

出願にあたって12

・出願にあたっての注意事項	…12	・出願に必要な書類	…18
・出願のながれ	…13	全員が必要な書類	…18
出願をはじめる前に	…13	対象者のみ必要な書類	…18
出願サイトでの志願者情報入力	…14	別記 入学資格を証明する書類	…19
・小論文審査について	…16	・証明書類について	…19
・入学資格	…18	・本学に在籍経験がある方の証明書取り寄せについて	…20

課程・コースや科目詳細など21

・学部・学科・コース・履修モデル	…21	・スクーリング受講料	…22
・修業年限・在籍年限	…21	・入学から卒業までにかかる諸費用（概算）	…23
・卒業するためには	…21	・開講科目一覧・学修スケジュール（参考）	…24
・入学時の単位換算認定基準	…22	・教育実習について	…28
・入学諸経費	…22	・介護等体験について	…30

個人情報取り扱い32

※以下の内容の詳細は、創価大学通信教育部ホームページ (<https://www.soka.ac.jp/tukyoo/>) をご確認ください。

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| ①2024 年度 科目試験・スクーリング実施予定 | ②2024 年度 シラバス |
| ③障害等により学修上の配慮を希望される方について | ④教員免許取得を目指す皆さんへ |

募集概要

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

■教育学部

教育学部は、学部の理念・目的に示した能力を持つ人間を育成するため、人間主義に基づいた教育の探究と実践を志し、基礎的な知識・技能および的確な読解力・表現力を土台として、柔軟な思考をもって他者と協力できる学生を求め、創価大学のアドミッション・ポリシーに基づき、以下の基準で選考します。

1. 本学部の理念・目的への理解を基礎とした志望動機、人間主義に基づいた教育を探究しようとする修学意欲及び教育の理論・実践の探求心を有する学生について、書類審査により選考します。
2. 教職課程を目指す学生に対しては、教育の理論・実践の探求を目指す上で必要不可欠となる読解力・表現力、柔軟な思考力について、小論文審査を通して評価します。

出願手続きのながれ

◎出願手続きについて

入学出願の手続きは、以下のながれで行います。出願サイトの画面指示に従って必要事項を入力し、印刷した「出願確認票」や「入学資格を証明する書類」などの出願に必要な書類を郵送し、選考料を支払うことで手続きが完了します。

1 出願の準備

入学資格を証明する書類等を準備する。

▷詳細は **18～20 ページ**



証明書

2 出願サイトにアクセス

創価大学通信教育部ホームページ(<https://www.soka.ac.jp/tukyo/>)
のメニュー[入学案内]>[10月入学について]>[出願サイトにアクセス]

▷詳細は **13 ページ**



通信教育部ホームページ

次ページへ進む

3 出願確認票(願書)の作成・印刷

出願サイトで志願者情報等を入力して「出願確認票」等を作成し印刷する。

▷詳細は [13～17 ページ](#)



4 選考料の支払い

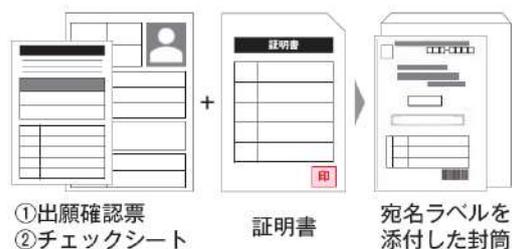
出願サイトで選択した方法(コンビニ支払い、ATM(ペイジー)支払い、ネットバンキング支払い)で、10 日以内に選考料を支払う。

▷詳細は [17 ページ](#)

5 出願に必要な書類の郵送

「出願確認票」と「入学資格を証明する書類」等を郵送する。

▷詳細は [17 ページ](#)



以上(1～5)までを行い、出願手続きが完了となります。

◎出願後のながれ

【書類選考】

- ・書類到着後、大学にて書類選考・審査を行います。
- ・書類の不足や不備などがある場合、出願者宛にメール等で連絡します。
 - ※ 「@soka.ac.jp」のドメインからのメールを受信できるように設定してください。
 - ※ 迷惑メール等に分類される場合があるため、ご注意ください。

6 選考結果の通知

選考結果発表日に登録のメールアドレスに通知が届きますので出願マイページをご確認ください。

※ 合否の理由についての問い合わせには一切応じられません。



次ページへ進む

7 入学金・教育費の支払い(「合格」となった方)

出願マイページより選択した方法(コンビニ支払い、ATM(ペイジー)支払い、ネットバンキング支払い)で、約7~10日以内に教育費等を支払います。



8 学修の開始

「7」までの手続き完了後、入学許可書や教科書が発送されます。
教科書が届きましたら、学修開始となります。

入学対象となる最終学歴と募集学部学科・コース

【最終学歴】

- 大学・短期大学卒業
 - 大学中退(2年以上在学し、62単位以上修得)
 - 高等専門学校(5年制)卒業
 - 専門学校(専修学校専門課程)※卒業
 - 高等学校等専攻科※修了
- ※文部科学大臣の定める基準を満たす課程

【募集課程・年次】

学部	学科	コース	履修モデル	入学年次
教育学部	児童教育学科	児童教育免許コース	小学校モデル	2年次編入学
			幼稚園モデル	

※ 課程・コースの概要については、21ページを参照してください。

※ 取得を希望する教員免許状(小学校・幼稚園)によって必要な履修科目が異なりますので、ご注意ください(25, 26ページを参照してください)。

入学出願書類受付期間

【入学出願書類受付期間・選考日程】

受付期間(消印有効)	選考結果通知	入学許可書発送予定日
8月12日(月)~8月25日(日)	9月21日(土)	10月1日(火)

【その他の学修日程など】

学光ポータル 利用開始予定日	学生証 発送予定日	備考
10月1日(火)	10月11日(金)	具体的な学修スケジュール等は24ページをご確認ください。

※ 上表の内容は、入学出願書類の提出日(出願日)によって確定するものではありません。

受付期間最終日の時点で書類の不備不足や選考料等の未納がある場合は、入学時期が遅れたり入学不許可(不合格)となります。

※ スクーリング等の実施予定日程が変更になる場合があります。

入学審査

- 入学試験はありませんが、出願書類および小論文による入学審査を行います。
- 出願書類に不足や不備がある場合、入学審査が行えません。書類に不足・不備がないよう、十分にご確認ください。
- 証明書類は、原本（コピー不可）かつ厳封されたものを提出してください。開封したものは無効になる場合があります。
- 合格・不合格の理由についての問い合わせには、一切応じられません。

入学選考基準

創価大学通信教育部では、入学審査における選考基準を以下のとおり定めています。

- ① 本学及び学部が定める理念・目的、教育目標を理解し、それらの実現を目指し学び続けられる能力、意欲、適性を有しているかを、アドミッション・ポリシーに基づき評価し、選考する。
- ② 児童教育免許コース志願者の小論文審査については、担当教員2名が所定の評価基準に基づき審査を行った上で総合評価を決定し、規定の水準以上の者を合格とする。また、合格点に満たず検討を要するものについては、入学審査委員会での審議を経て可否を判定する。
- ③ 入学者選考の可否は、入学審査委員会が判定の原案を作成し、通信教育運営委員会並びに当該学部教授会の審議を経て、学長が決定する。
- ④ 「創価大学学則」第46条及び「創価大学通信教育部学則」第41条に基づき、懲戒処分を受け退学した学生が、退学後1年の期間経過後に入学を願い出た場合、通信教育部長が適当と認めた場合に限り、通信教育運営委員会、大学教育研究評議会及び当該学部教授会の議を経て、学長が入学を許可することがある。必要に応じて、面談を行う場合もある。
- ⑤ 入学選考においては、合理的な理由なく、氏名、性別、年齢、国籍、居住地等の情報や属性を理由として、その評価、判定および取り扱いに差異を設けない。
- ⑥ 入学選考において、「創価大学障害学生支援ガイドライン」に基づき、身体等に障害のある志願者に対し、情報提供および入学選考における公平・公正な機会の提供ならびに必要な合理的配慮の実施に努める。

二重学籍の禁止

下記の事項（二重学籍）に該当する方は、入学できません。入学後に二重学籍が発覚した場合には入学を取り消し、それまでに修得した単位は無効となります。また、納入された教育費等の返金はしません。

- ① 2024年10月1日以降に「学校教育法」第1条に定める大学（科目等履修含む）、短期大学、大学院、高等専門学校、高等学校等の学校（専修学校は含まない）に在籍している方
- ② 文部科学大臣の指定する教員養成機関等に在籍している方
- ③ 2024年10月1日以降に本学（通学課程・通信教育課程）に在籍している方

入学金の減免制度

創価大学、創価女子短期大学、創価大学通信教育部に在籍経験がある方は入学金が減免されます。

- ◎ 創価大学（大学院を除く）、創価女子短期大学、創価大学通信教育部の正科課程・免許コース・資格コース在籍経験者は、正科課程入学希望の場合、入学金27,000円を免除。
- ◎ 創価大学通信教育部の科目等履修の在籍経験者は、入学金のうち14,000円を減免。

※ 上記の入学金の減免対象者は、出願の際に在籍時のすべての学籍番号を必ず入力してください。入力がない場合は減免の対象になりません。

出願取り下げ・入学辞退に関わる学費等の取り扱い

- ① 選考料を入金後、入学出願書類を創価大学通信教育部に提出する前に出願取り下げの申し出があった場合は、選考料の全額を返金します。
- ② 入学許可書および教科書等の発送後はいかなる理由でも返金できません。

学修にともなうパソコン環境について

教職課程を履修される方は、パソコン（タブレット、スマートフォンは不可）が必要です。

【学修に必要なパソコン環境】

学修を進めるには、インターネット接続環境が整ったパソコン等の機器が必要です（持ち運び可能なノートパソコンを推奨）。各種手続き、学修は本学通信教育部生用のポータルサイト「学光ポータル」で行います。参考として、学修を進めるためのパソコン推奨スペックを以下に記載しています。今後新たにパソコンを購入される際などに、ご確認ください。

項目	推奨スペック
OS	Windows11、MacOS 最新版
CPU	Intel Core i5 相当以上、クロック周波数 2.0GHz 以上
メインメモリ	8GB 以上
内臓 HDD	128GB 以上の SSD（半導体ドライブ、持ち運び時の損傷を防ぐため）
バッテリー駆動時間	5 時間以上（1 日の講義で使用するバッテリーが必要）
重量	1.5kg 以下を推奨（持ち運びを考慮し、できるだけ軽いもの）
ネットワーク	無線 LAN 利用可能を推奨（大学内でインターネットを利用する際に必要）
周辺機器	ウェブカメラ（内蔵または外付）、スピーカー・ヘッドホンおよびマイク（リアルタイムスクリーニング等で使用）
その他	画面の見やすさ（画面サイズ）や文字入力のしやすさ（キーボードの有無）を考慮して、ご自身に合った端末をご用意いただくことをお勧めします。
ブラウザ	使用端末の動作環境が下記のブラウザでない場合、学修できないことがあります。 ・ Windows…GoogleChrome（最新版）、MozillaFirefox（最新版） ・ Mac…Safari（最新版）

〈推奨するインターネット環境について〉

リアルタイムスクリーニング等で利用するインターネット環境は、上下 10Mbps 以上、データ通信量は 1 時限で約 1GB を使用しますので、データ通信量無制限の光通信等の固定回線環境を推奨します。

例)1 か月に 1 科目のメディア授業 5 時限、リアルタイムスクリーニング 10 時限の受講をすると、約 15GB 以上のデータ通信量が必要となります。

〈科目試験・レポートについて〉

科目試験は、すべて WEB 上でオンライン試験として実施します。レポートは、すべて学光ポータルから提出します。

〈BYOD 化について〉

本学では、対面スクーリングの際に、個人所有のノートパソコン等の機器を持参して授業を受ける「BYOD (BringYourOwnDevice)」化を進めております。2025 年度以降は、大学キャンパスで対面で行われる授業の多くで、個人所有の機器の持参が求められ、授業資料も印刷して配布されません。2024 年度の授業での使用の詳細は、本学通信教育部ホームページ「通信教育部について」メニューからシラバスを選択し、各科目シラバスをご参照ください。

【学修に必要なパソコンスキル】

本学通信教育部では、パソコン等を利用して学修を行うため、学修に必要なパソコン操作やインターネットの設定等は、学生ご自身で行う必要があります。学修を進めるにあたり必要と考えられるパソコンスキルは下記のとおりですので、予めご確認ください。

必要なパソコンスキル	学修における主な利用例
インターネットの接続設定、ブラウザの設定、ウェブサイトの閲覧、動画視聴ができる。	インターネットを通じて事務室からのお知らせや講義情報の確認、講義映像の動画視聴等を行います。
ワープロソフトで文字入力ができる	レポート作成、科目試験受験等では、パソコンやタブレットで文字入力を行います。
メールの送受信ができる	大学からの連絡等に、メールを使用します。
パソコンに内蔵もしくは接続されたウェブカメラの設定ができる。	リアルタイムスクーリング、科目試験・レポート提出等では、本人確認のためにウェブカメラを使用します。
インターネット上のファイルをダウンロードおよびインターネット上にファイルをアップロードできる。	インターネットを通じて講義資料等のファイルを取得し、また必要に応じて作成したファイルを提出します。
必要なソフトウェアのダウンロード、インストール、設定、アップデート等ができる。	パソコンやタブレットの状態を学修に最適な環境にする必要があります。

※科目によっては、Microsoft-Excel、Word、PowerPoint を使用する場合があります。これらのソフトは、在籍期間中、大学から無料で提供します。

〈ICT サポートデスクについて〉

実績のあるコールセンターと提携し、パソコン機器の操作に関する電話相談窓口（フリーダイヤル）を設置しています。年末年始を除き、土日を含む9時から21時まで（12時～13時を除く）問い合わせを受け付けており、パソコン操作が苦手な方も安心して学修できます。また、オペレーターが学生のパソコン画面を一緒に見ながら操作説明をするリモート（遠隔操作）機能（パソコンのみ対応可能）も好評です。

※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

海外在住者・外国籍及び海外の大学等出身者の出願

〈海外在住者の出願にあたって〉

出願前に創価大学通信教育部ホームページのメニュー [入学案内] > [10月入学出願について] > [海外在住の方の入学について] をご確認ください。

- ① 教科書は海外在住地へ直接発送します。
 - ・教科書の送料は、ご本人負担になります。
 - ・副教材は、学光ポータルWEB（インターネット）上で閲覧できます。
一部、冊子での送付をしないものがあります。
 - ・海外への郵便、宅配が社会情勢や感染症等の影響でお送りできない場合や通常よりも時間を要する場合があります。
- ② 出願の際は、所定の入学出願書類と、入学資格となる証明書の他に、有効期間内のパスポート（顔写真・所持人欄ページ）のコピーが必要です。
- ③ 対面スクーリングの会場は日本国内（創価大学）のみとなります。但し、オンラインでの受講が可能になりリアルタイムスクーリング・オンデマンドスクーリングは、受講可能なパソコン等の機器、ネットワークの環境があれば、海外からでも受講できます（対面・リアルタイムスクーリングの授業、スクーリング試験は日本時間で実施します）。
- ④ 科目試験はWEB上で現地時間での受験が可能です。
- ⑤ 海外在住者の各種お支払い方法は、クレジットカード支払いのみとなります。返金が生じる場合、日本の銀行口座への返金となりますのでご了承ください。

〈海外の大学・短大・コミュニティカレッジ卒業者について〉

- ① 海外の大学・短期大学・コミュニティカレッジを卒業された方で、学士、準学士、短期大学士の学位をお持ちの方は、海外の大学・短大が6ヶ月以内に発行した日本語、英語または中国語の「成績証明書」、「学位取得証明書（卒業証明書）」が必要になります。その他の言語による証明書については、別途、大使館または公証所（日本の公証役場は不可）で公証された翻訳（英語、中国語、日本語のいずれか）が必要です。
- ② 海外の短大・大学を中途退学された方の編入学は認めていません。また、個別の単位認定もおこなっていません。
- ③ 入学の選考・審査には、確認のために通常よりも時間を要しますのでご了承ください。
※ご不明な点がございましたら、入学係（電話：042-691-3451）までお問い合わせください。

〈日本国内在住の外国籍の方の入学について〉

- ① ビザの取得・更新を理由に本学に入学することはできません。
- ② 入学の際は、所定の入学出願書類と、入学資格となる証明書類の他に、住民票（国籍と在留資格が明記されたもの）が必要です。
- ③ 入学の選考・審査には、通常よりも時間を要しますのでご了承ください。

〈日本語以外を母語とする方について〉

本学通信教育部での学修は日本語で行われるため、「日本語での講義と教材を十分に理解でき、議論やコミュニケーションをできること」が、入学の条件となります。そのための目安として、以下のような日本語能力が求められます。

- ・日本語能力試験 N1 または N2 の合格
- ・JPT 日本語能力試験 600 点以上のスコア
- ・日本留学試験（日本語）の合計 200 点（記述の点数を除く）以上のスコア

身体等に障害のある方の出願

〈合理的配慮の申請について〉

- 身体等の障害、疾病、その他により、学修上の合理的配慮を希望される場合は、出願前に創価大学通信教育部ホームページのメニュー [入学案内] > [出願について] > [学修上の配慮を希望される方へ (2024 年度入学用)] に掲載している「創価大学通信教育部障害学生支援要項」および「障害学生に対する合理的配慮の事例」をご確認ください。
- 教育実習において、合理的配慮が必要な場合は、実習施設と大学で調整を行う必要がありますので、出願前に通信教育部教職係までご連絡ください。
- 合理的配慮の内容は申請者の合意を得て決定します。通信教育部より合理的配慮の内容の十分な説明を行い、配慮内容に関する共通理解および合意形成に努めます。

〈合理的配慮の申請方法〉

以下のフォームまたは右記の QR コードから申請してください。

URL : <https://forms.gle/oU94oSpSBUR1Dfwx5>



<注意>

障害を証明できる障害者手帳や診断書等の証明書のコピーの提出が必要となります。

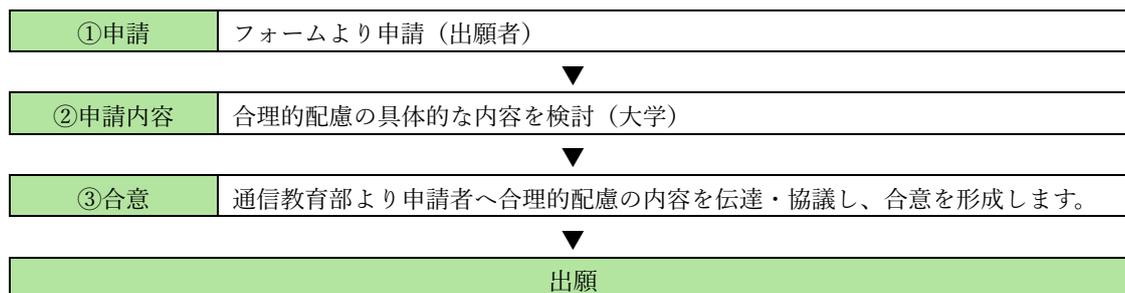
メール (s7676@soka.ac.jp 宛) もしくは郵送 (必着) にて提出してください。なお、提出できない方は、提出できない理由を必ず入力してください。

<郵送先> 〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236 創価大学通信教育部事務室 学籍係宛

〈合理的配慮の申請期間〉

7月20日(土)～7月27日(土)

〈申請の流れ〉



出願にあたって

出願にあたっての注意事項

入学志願者全員に該当する重要な注意事項となっております。出願前に必ずご確認ください。

1. 本学通信教育部へのお願確認票（願書）の作成は、出願サイトから行います。出願サイトへのアクセス可能期間は、【2024年8月12日（月）10時～8月25日（日）17時まで】です。
2. 出願サイトの対応ブラウザは、以下のとおりです。
＜スマートフォン＞ Safari 最新版（iOS）、GoogleChrome 最新版（Android）
＜パソコン＞ GoogleChrome 最新版、MozillaFirefox 最新版
※MicrosoftEdge は対応していません。
3. 出願手続にはメールアドレスが必要です。出願手続に関する重要な連絡をメールで送付します。「@soka.ac.jp」のドメインからのメールを受信できるよう設定の上、メールは必ず定期的にご確認ください。
4. 入学出願手続は、13～17 ページ「出願のながれ」を参照しながら行ってください。
5. 出願サイトでの入力完了後は、入力内容は変更できません。
6. 出願サイトで入力完了し選考料を納入されても、入学出願書類を郵送されなかった場合は出願となりません。出願サイトでの入力完了後、必ず「出願確認票」と「出願必要書類」を入学出願書類受付期間内に「速達・簡易書留」で郵送してください。なお、書留の受領証に記載されている問い合わせ番号は必ず控えておいてください（問い合わせ番号で配達状況を確認できます）。郵便事情などで入学出願書類等が届かなかった場合、大学は一切責任を負いません。
7. 入学出願書類に不足・不備がある場合や選考料等の未納がある場合は、入学審査を行うことができません。受付期間最終日の時点で書類や手続きに不足や不備がある場合は、入学時期が遅れたり入学することができなくなりますので、出願書類の不足や不備が無いよう、ご注意ください。
8. 書類選考・審査に加え、面談を行う場合があります。
9. 受付締切日は消印有効（海外からの出願は期間内必着有効）です。入学出願書類が最終の受付締切日翌日（2024年8月26日）以降の消印の場合（海外からの出願は2024年8月26日以降到着の場合）、出願書類は受理せず、入学審査は行いません。
10. 一度提出された入学出願書類、証明書類は返還しません。
11. 出願書類受理後、選考料の返金はできません。
12. 漢字氏名が規格漢字（JIS規格第1水準・第2水準）に該当しない場合、JIS規格範囲の漢字に置き換えますのでご了承ください。
【例】崎→崎、高→高、栞→桑、徳→徳
13. 感染症の拡大や激甚自然災害の影響により、やむを得ず、科目の受講方法、試験日程等を変更する場合があります。変更となる場合は、学光ポータル等でお知らせしますので、ご確認ください。

出願のながれ

出願をはじめる前に

1 出願サイトにアクセス

本学通信教育部ホームページ(※)のメニュー[入学案内]>[10月入学出願について]から、出願サイトにアクセスし、「出願をはじめる前に」をよくご確認ください。

内容の確認ができましたら、ページ下部の「上記を確認し、メールアドレス登録画面へ進む」をクリックしてください。

(※)<https://www.soka.ac.jp/tukyo/>

2 メールアドレスの登録

メールアドレスを登録してください。登録したメールアドレスに出願サイトの URL が送られますので、当該 URL から出願サイトへアクセスしてください。

- ※ 1メールアドレスにつき、お1人1回の出願となります。
- ※ メールが届かない場合、メールの受信設定をご確認いただき、再度メールアドレスを入力してください。
- ※ @soka.ac.jp のドメインでメールを送信します。あらかじめ受信設定をしてください。

3 出願規約(個人情報の取り扱い)の確認

「個人情報の取り扱いについて」をご確認の上、「上記に同意する」にチェックし、ページ下部の「出願手続を開始する」をクリックしてください。

4 本学在籍経験の確認

創価大学(大学院を除く)、創価女子短期大学、創価大学通信教育部に在籍経験のある方は、「創価大学に在籍経験のある方」を選択し、在籍時のすべての学籍番号、氏名等を入力してください。在籍時の学籍番号等を入力することで、入学金が減免されます(詳細は7ページを参照)。

在籍経験のない方は、「初めて出願する方」を選択してください。いずれかを選択すると、出願手続の入力が開始となります。氏名は現在の氏名を入力してください。

- ※ 在籍時のすべての学籍番号を入力されなかった場合、入学金の減免が受けられません。
- ※ エラーが表示される際は、「過去学籍情報の調査依頼を希望する」を選択し、次の画面へ進んでください。

5 出願情報の入力

STEP
1

志願課程選択

はじめに、氏名、生年月日等の基本情報を入力し、コース等を選択します。

STEP
2

学歴入力

入学資格を含むすべての学歴の学校情報（学校名、入学・卒業年等）を入力し、入学希望年次（2年次）を選択します。

STEP
3

志願者情報入力

住所、電話番号、職業、緊急連絡先（本人以外）、身体等の障害情報等を入力します。

※ 身体等の障害の状況により学修上の合理的配慮を希望される方は、別途申請をしていただき、以降の出願手続きはお待ちいただくことになります（11 ページ参照）。

STEP
4-1

顔写真登録

顔写真登録について（白黒でも可）

事前にスマートフォン等で撮影した顔写真データを保存しておくことで、写真機等で撮影することなく出願することができます。写真データを選択し、顔が枠内に収まるように調整して「画像を切り抜く」をクリックしてください。「自分で後で貼り付ける」を選択すると、出願サイトでの写真データ登録を行わず、次に進むことができます。その場合、出願入力確定後に印刷する「出願確認票」に写真（サイズ：縦4 cm×横3 cm）を貼り付けてください。

▼写真登録方法



1 写真データを選択します。

写真データは端末からドラッグアンドドロップで直接貼り付けるか端末内からデータを選択することも可能です。
(取り込み可能ファイル：jpg・png・gif)

<端末からデータを選択する場合> ※ PCの場合

「ファイルを選択」をクリックし、表示された画面で端末内の該当ファイルを選択します。
選択完了後に「開く」をクリックします。



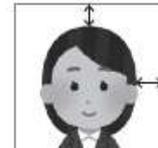
2 取り込まれた写真を必要に応じて調整してください。

写真の回転や拡大・縮小、また画枠の調整などが可能です。
また、顔まわりに余白がある状態にしてください。

▼顔写真の良い例と悪い例

○ 良い例

顔まわりに余白がある



× 悪い例

顔まわりに余白がなく、

顔全体が写っていない



3 顔まわりに余白がある写真に

設定できた後、「画像を切り抜く」を選択します。

STEP
4-2

教職情報入力・小論文作成

- 1 **取得希望・既取得の免許状・資格**
該当する取得希望と既取得の免許状の欄にチェックをしてください。既取得の中・高の免許状については「教科」欄に該当の教科名（「社会」「国語」等）を入力してください。
- 2 **卒業大学**
4年制大学を卒業した方のみ選択してください。
- 3 **現職教員勤務年数・学校種(幼・小・中・高)**
現職教員としての勤務経験がある方のみ入力し、該当の勤務学校種を選択してください。
- 4 **賞罰**
賞罰がある方のみ入力してください（賞罰の考え方は履歴書の一般的な内容に基づきます）。
- 5 **教育実習の必要・不要の確認**
教育実習の履修の必要・不要について、該当する箇所をチェックしてください。不要の場合は該当する理由欄にもチェックをしてください。
教育実習については、28,29ページを必ず確認してください。
- 6 **介護等体験の必要・不要の確認**
小学校教諭の免許取得希望者のみ該当の箇所をチェックしてください。不要の場合は該当する理由欄にもチェックをしてください。
介護等体験については、30ページを必ず確認してください。
- 7 **その他情報**
＜本籍＞
都道府県、外国（国名）等を選択してください。
＜勤務先＞
勤務先がある方は入力してください。

＜教職情報入力画面＞

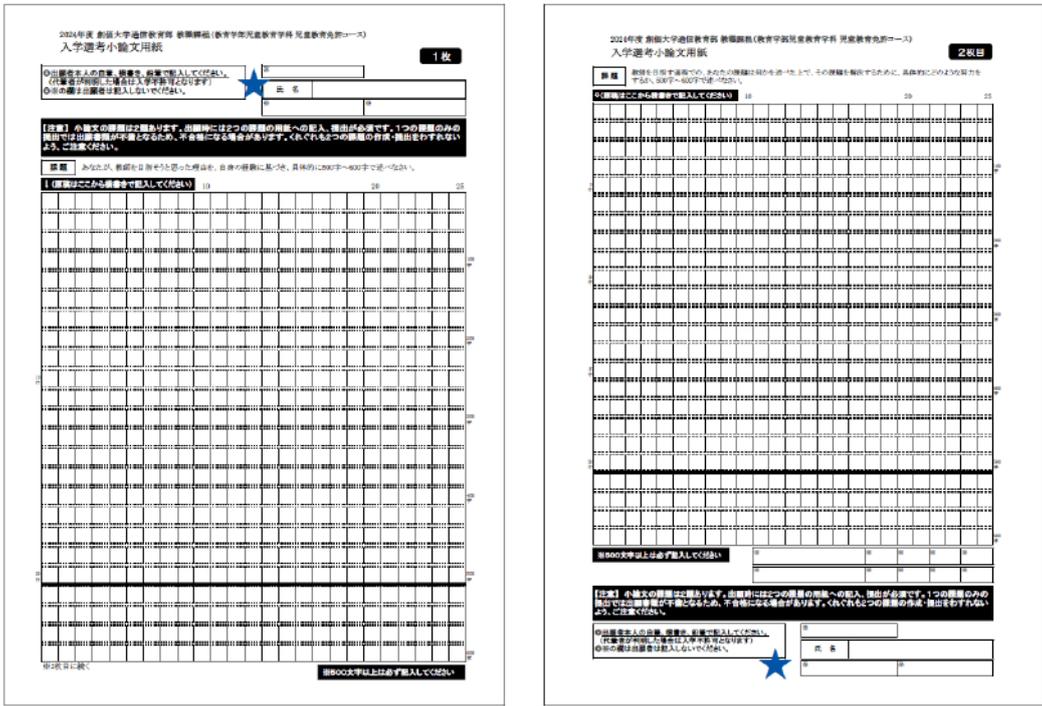
◎小論文審査について

教育学部児童教育学科児童教育免許コースに出願される方は、小論文審査を行います。

教育学部教育学部児童教育学科児童教育免許コースで教員免許取得希望の入学志願者に小論文審査を行い、必要な方には面接を行っています。小論文は創価大学通信教育部ホームページのメニュー [入学案内] > [10月入学出願について] > [出願に必要な手続き書類] (<https://www.soka.ac.jp/tukyo/admission/web-entry/-/oct>) より「小論文用紙 (2枚)」をダウンロードし、**A4 用紙に印刷した上で**記入してください。

★氏名を小論文用紙 2 枚に記入の上、課題に沿って小論文を記述してください。

注意 小論文の課題は 2 題あります。1 つの課題のみの提出では、提出書類が不備となるため、不合格になる場合があります。くれぐれも 2 つの課題の作成、提出を忘れないよう、ご注意ください。



(記入上の注意)

- ・ 楷書で本人の自筆・横書きで記入する。
- ・ 鉛筆 (HB・B) を使用して記入する (ペン・ボールペン・万年筆での記入は不可)。
- ・ パソコン、ワープロでの小論文提出は不可とする。
- ・ ※印の欄は未記入のこととする。
- ・ 他人の作成物・著作物を引用する場合は出典を明記する。
- ・ 提出された小論文が下記の行為があると判明した場合は、入学を不許可とする。
 - ① 他人や生成系 AI 等が作成、記入したものであること
 - ② 他人や生成系 AI 等が作成したものを写したものであること
 - ③ その他これに準ずる行為
- ・ 各設問に対して、それぞれ 500 字～600 字で記入すること。文字数は厳守してください。
- ・ 一般的な作文のルール (句読点や「」は 1 マスを使用する、段落の最初や改行後の行頭は一字下げしてから書く、同じ内容の文章のかたまりを一つの段落にするのが一般的、他) に基づくこと。
- ・ 課題に即した小論文にすること。

STEP
5

入学動機等入力

入学動機、学費支払い方法、出願を決めた理由等を入力してください。
入学動機は、入学審査の基準の一つになります。

STEP
6

出願内容確認・出願確定

ご自身が入力した情報を画面で確認し、出願を確定してください。入力した内容を修正する場合は、各項目の「編集する」を選択すると選択した項目の編集画面に戻り、修正することができます。

入力内容に間違いがなければ、「誓約事項」を確認のうえ「上記に同意する」にチェックをし、「出願を確定する」をクリックしてください。

STEP
7

出願データ受付

入力していただいた内容で出願データを受付します。

※ この時点では出願手続きはまだ完了していません。必ずSTEP8の手順を行ってください。

STEP
8

選考料の支払い・出願書類の郵送

1 選考料の支払い

出願時に登録したメールアドレス宛に選考料お支払いのためのURLが届きます。支払い方法を選択し、期日までに支払い手続きを行ってください。期日内に支払いがなかった場合、入学審査は実施されません。

▼ 選考料支払い画面（イメージ）



2 重要 必要書類を印刷・郵送

出願サイトのページ下部の「提出必要書類ダウンロード」から書類ファイルをダウンロードしてください（「出願マイページ」※からもダウンロード可能です）。ファイルはzip形式でダウンロードされるので、ダウンロードフォルダなどに保存し、ファイルを開き内容を確認した上で印刷してください。

「出願確認票」とあわせて印刷される「出願用封筒宛名」シートを角形2号封筒に貼付し、「提出書類チェックシート」に記載された書類をもれなく封入の上、「速達・簡易書留」で郵送してください（必要書類の詳細は18～20ページで確認してください）。

※「出願マイページ」は、出願後に使用できるサイトです。詳しくは、出願後に届くメールをご確認ください。



出願に必要なすべての書類を **入学出願書類受付期間内に郵送し**、出願手続きは完了です。

【別記 入学資格を証明する書類】

入学資格	提出書類
大学または短期大学を卒業した者	大学または短期大学の「卒業証明書」および「学力に関する証明書」※1※2の両方
大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者	大学の「在籍期間証明書（または退学証明書）」、「成績証明書」および「学力に関する証明書」※2
高等専門学校（5年制）を卒業した者	高等専門学校の「卒業証明書」※1
専修学校専門課程（文部科学大臣の定める基準を満たすもの※）を修了した者	「編入学資格証明書（専修学校専門課程修了者用）」※4
高等学校等の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる者※3	「編入学資格証明書（高等学校等専攻科修了者用）」※4

※1 2024年9月卒業（修了）見込みの方は、見込み証明書の提出で受付します。

その場合、卒業後10日以内に「卒業（修了）証明書」の提出が必要です。

※2 本学通信教育部（正科課程）の在籍経験を入学資格とする方は、「学力に関する証明書」のみ提出が必要です。

※3 英語、中国語、日本語以外の証明書については、別途、大使館または公証所（日本の公証役場は不可）で公証された翻訳（英、中、日のいずれか）が必要です。

※4 通信教育部ホームページ「入学案内」>「10月入学出願について」>「出願に必要な手続き書類」からダウンロード・印刷したものを専修学校または高等学校に提出し発行依頼してください。

※ 出身校及びその学校法人等が廃校等で存在しない場合は、所轄の教育委員会にご確認ください。

※ 「学力に関する証明書」についての詳細は本ページ下部をご確認ください。

証明書類について

【注意事項】

- ① 証明書類は6ヶ月以内に発行された原本を提出してください。6ヶ月以上経過した証明書や原本の写しは取り扱いできません。
- ② 厳封されている証明書は開封せずに郵送してください。証明書類で厳封されていたものを開封された場合は、正規の証明書として扱えない場合があります。
- ③ 証明書の記載氏名と「出願確認票」の氏名が異なる方は、戸籍抄本（原本）が必要です。
 ※所定の証明書以外に必要な証明書があると判断した場合、その他の証明書類の提出を求める場合があります。
 ※海外の短大・大学等を卒業された方は、6ヶ月以内に発行された英文もしくは和訳（翻訳認証されたもの）の「学位取得証明書（卒業証明書）」・「成績証明書」（原本）が必要です。
 なお、海外の短大・大学等が発行した証明書を提出の場合、選考・審査に時間を要します。あらかじめご了承ください。

「学力に関する証明書」について

「学力に関する証明書」は、教育職員免許法に基づき、修得した機関と免許法に定められた区分ごとの単位を証明するものです。主に教員免許状の授与申請や、在学中に修得した教職課程科目の単位を確認するための証明書です。出身大学（短大）に申請をして、取り寄せてください。

なお、「学力に関する証明書」と「成績証明書」は書式・内容も異なりますので、間違いのないようご注意ください。

※改正免許法施行規則の施行に伴う「学力に関する証明書」の様式について2022年4月1日の改正免許法施行規則の施行に伴い、学力に関する証明書の様式も変更されています。新しい学力に関する証明書の様式例は、創価大学通信教育部ホームページに掲載していますのでご参照ください。

（<https://www.soka.ac.jp/tukyo/admission/web-entry/>）「教員免許法上の単位証明」が記載されていれば、出身大学の様式でも結構です。

「見込証明書」について

出願時に「卒業証明書」が発行できず、「卒業見込証明書」または卒業見込の「調査書」を提出した場合、卒業後 10 日以内に「卒業証明書」（見込み証明ではない）を創価大学通信教育部入学係宛に提出してください。

本学に在籍経験がある方の証明書取り寄せについて

本学に在籍経験のある方は、出願サイトで「創価大学に在籍経験のある方」を選択し、すべての過去学籍情報を必ず入力してください。

出願にあたって、創価大学および創価女子短期大学の卒業・在籍経験があり、証明書が必要な方は、以下のとおり証明書をお取り寄せください。なお、取り寄せには、通常 7 日～10 日間ほどの時間を要しますので、出願期間に間に合うよう、余裕をもって申請してください。

通信教育部

本学通信教育部の在籍経験を入学資格とする場合、入学資格となる証明書（卒業証明書、成績証明書など）を用意する必要はありませんが、「学力に関する証明書」が必要です。

出願サイトで入力された学籍番号をもとに大学で入学資格の確認、単位認定を行います。

※ 単位認定を希望する場合、必ず過去の学籍番号を入力してください。単位認定は 62 単位です。

※ 通信教育部在籍時の氏名と現在の氏名が異なる場合、「戸籍抄本」の提出が必要です。

【学力に関する証明書】 <WEB・郵送・窓口での受付>

申請方法の詳細は、右記 QR コードより「創価大学通信教育部」ホームページ
(<https://www.soka.ac.jp/tukeyo/graduate/certificate>) をご参照ください。

■問い合わせ先：創価大学通信教育部 証明書係 (042-691-3451)



創価大学 (通学課程)

【各種証明書 (学力に関する証明書以外)】 <WEB・郵送・窓口での受付>

申請方法の詳細は、右記 QR コードより「創価大学」ホームページ
(<https://www.soka.ac.jp/campuslife/syoumeisyo/>) をご参照ください。

■問い合わせ先

学 部	創価大学教務課	証明書係 (042-691-2203)
文 系 大 学 院	創価大学学事第 2 課	大学院係 (042-691-9423)
工学研究科・理工学研究科	創価大学理工学部教務課	大学院係 (042-691-9400)



【学力に関する証明書】 <郵送・窓口での受付>

申請方法の詳細は、右記 QR コードより「創価大学教職キャリアセンター」ホームページ
(<https://www.soka.ac.jp/educareer/obog/certificate/>) をご参照ください。

■問い合わせ先：創価大学教職キャリアセンター (042-691-9331)



創価女子短期大学

【各種証明書 (学力に関する証明書を含む)】 <郵送・窓口での受付>

申請方法の詳細は、右記 QR コードより「創価女子短期大学」ホームページ
(<https://www.soka.ac.jp/swc/alumni/syoumeisyo/>) をご参照ください。

■問い合わせ先：創価女子短期大学 教務課証明書係 (042-691-2201)



課程・コースや科目詳細など

学部・学科・コース・履修モデル

教育学部 児童教育学科 (児童教育免許コース)	児童教育学科では、小学校または幼稚園の教育者にふさわしい人間性と能力をそなえた人材を育成することを主たる目的としています。児童教育免許コースでは、必要な科目を履修することによって、小学校・幼稚園の教員免許をそれぞれ取得できます。卒業時に「学士（教育学）」の学位が取得できます。また「児童指導員任用資格」「児童の遊びを指導する者任用資格」「児童福祉士任用資格」を取得できます。
小学校モデル	小学校教諭1種免許状の取得に必要な科目を学び、学校教育を通して児童の幸福に寄与できる教員としての力を身につけることを目指します。
幼稚園モデル	幼稚園教諭1種免許状の取得に必要な科目を学び、幼児教育を通して幼児の幸福に寄与できる教員としての力を身につけることを目指します。

修業年限・在籍年限

正科課程の「標準修業年限および在籍年限」は以下の通りです。

[標準修業年限]とは、学業修了（卒業）までに必要な期間（最短）をいいます。

[在籍年限]とは、入学した学籍で在籍することのできる期間（最長）をいいます。

入学区分	標準修業年限	在籍年限	備考
10月入学	2年6ヶ月	9年6ヶ月	休学は通算5年間まで可能 (在籍年限に含む) ※ 入学年度の休学は不可。

卒業するためには

卒業要件は以下の通りです。

- ① 正科課程に2年6ヶ月以上在学していること。
- ② 卒業に必要な以下の単位を修得していること。
- ③ 卒業に必要な単位のうち、スクーリング単位として専門科目から14単位以上を修得すること。
- ④ 学費（教育費）を完納していること。

[卒業に必要な単位数]

科目分野		児童教育
専門科目	必修	10
	選択必修	16
	選択	36
自由選択		0
総計		62

- ◎ 1年度間に履修登録できる単位数上限（履修制限）は40単位です。
ただし、入学年度は6ヶ月で20単位が履修登録できる単位数上限になります。
- ◎ 共通科目や他学部他学科聴講科目の履修も可能ですが、左表の卒業に必要な単位数には含まれません。
- ◎ 履修できる単位の総計は認定される単位を含めて、上限160単位です。

※ 4月入学の3年次編入学と同様

入学時の単位換算認定基準

認定単位数			
共通科目	専門科目	自由選択科目	合計
40 単位一括認定	(認定なし)	22 単位一括認定	62 単位一括認定 (うち 14 単位をスクーリング単位)

- ◎ 教員免許状の取得を希望される方で教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目を区分毎にそれぞれ 2 単位以上修得していない場合は、不足している分野の科目を本学で履修する必要があります。詳細は 27 ページをご確認ください。
- ◎ 2 年次編入学の場合、個別科目毎の単位認定は行いません。「共通科目」「自由選択科目」の合計 62 単位が一括で認定されます。

入学諸費用

教育学部児童教育学科児童教育免許コース

選考料	+	入学金	教育費	=	合計
14,000 円		27,000 円	49,500 円		90,500 円

- ※ 選考料の納入は、出願時にメールで届く案内に従い、期日内に行ってください。
- ※ 入学金・教育費の納入は「選考結果通知」のメールで届く案内に従い、期日内に行ってください。
- ※ 教育費は入学年度が 49,500 円、次年度は 99,000 円となります（次ページ参照）。

スクーリング受講料

入学後、学修を進めるうえで必要となる費用として、教育費とは別にスクーリングを受講する際に納入する「スクーリング受講料」があります。下表は 2024 年度の「スクーリング受講料」です。

受講科目	夏期スクーリング	その他のスクーリング
主な科目（下記の科目を除く）	12,000 円	15,000 円
英語・第 2 外国語・実技等の 2 群（30 時限）受講科目	24,000 円	30,000 円
メディア授業の無い科目※1 （下記の科目を除く）	9,000 円	12,000 円
学術文章作法 コンピュータリテラシー入門 データサイエンス入門 I （いずれも共通科目）	開講なし	9,600 円
教職実践演習	13,500 円	秋期 15,000 円 1 月 18,000 円

- ※1 主なメディア授業の無い科目・・・トップに学ぶ現代経営（夏期スクーリングのみ開講）、
共通総合演習 A・B（いずれも共通科目）、等
- ※ スクーリング受講料はスクーリング受講申込後の納入となります。
- ※ 今年度のスクーリング開講期は 24～26 ページをご確認ください。

入学から卒業までにかかる諸費用（概算）

選考料		14,000 円
入学金 ^{※1}		27,000 円
教育費 ^{※2}	入学年次	49,500 円
	3 年次	99,000 円
	4 年次	99,000 円
2 年 6 ヶ月分の スクーリング受講料概算 ^{※3}		<幼免モデル>153,000 円 ^{※4} <小免モデル>228,000 円 ^{※4}
2 年 6 ヶ月分の費用合計(概算)		<幼免モデル>441,500 円 ^{※4} <小免モデル>516,500 円 ^{※4}

※ 創価大学通信教育部の規程改正により、次年度以降、入学金、教育費その他諸費用の金額を改定する場合があります。

※1 創価大学（通信教育部含む）、創価女子短大に在籍経験がある方は、入学金の減免があります。詳細は 7 ページ参照。

なお、入学金は、入学年度の初めに教育費と合わせて納入になります。

※2 教材費（教科書）および科目試験受験料、レポート添削料は、教育費に含まれています。標準修業年限（21 ページ参照）を超えた以降の年度の教育費は 65,000 円になり、教材費（必要になる教科書）は自費での購入となります。

※3 上表のスクーリング受講料概算は、標準的な履修モデルにそって、オンデマンドまたはリアルタイムスクーリングを受講した場合の一例（目安）です。実際の金額は、履修科目や受講するスクーリングの回数・種類等によって増減します。

※4 児童教育学科児童教育免許コースで教員免許の取得を希望する方は、本学通信教育部ホームページ [入学案内] > [教員免許取得を目指す皆さんへ] を必ずご確認ください。教職課程にかかわる費用は 29 ページ、介護等体験費は 30 ページをご参照ください。

次年度以降の学費納入について

大学より送付する案内に沿って「学費振込依頼書」または「学光ポータル」よりお手続きください。

学費納入期間……2 月下旬～3 月末

開講科目一覧・学修スケジュール（参考）

入学初年度は自動的に以下の科目が履修登録時にバックで選択されます。また、大学として推奨する具体的な学修スケジュールは「備考」の欄に記載の通りです。

※ 学修スケジュールは参考です。以下の時期以外での学修（スクーリング受講やレポート提出、科目試験受験）も可能です。

※ 3年次以降は、毎年の年度はじめにご自身で履修科目を選択・登録します。

<小1免モデル>

科目名	単位	履修方法	学修スケジュール（参考例）	備考
初等教育原理Ⅰ	2	S	秋期E群（11/30、12/1、7、8） または オンデマンドスクーリング4期	<申込期間> 秋期C群・D群：9/23～10/14 秋期E群：10/14～11/4 秋期H群：10/28～11/18 オンデマンド4期：11/17～11/27
教育心理学Ⅰ	2	S	秋期H群（12/14、15、21、22） または オンデマンドスクーリング4期	
教職概論	2	S	秋期D群（11/9、10、16、17）	
教育行財政学	4	S	秋期C群（11/9、10、16、17） または オンデマンドスクーリング4期	
初等教育原理Ⅱ	2	T	11月か1月試験受験（午前実施）	<試験日> 11月試験：11/24 （対象レポート提出締切：11/6） 1月試験：1/12 （対象レポート提出締切：12/25）
教育心理学Ⅱ	2	T	11月か1月試験受験（午後実施）	
道徳教育	2	T	11月か1月試験受験（午後実施）	
体育科教育	2	T	11月か1月試験受験（午前実施）	
生徒・進路指導論	2	F	オンデマンドスクーリング4期 または 11月もしくは1月試験	

<幼1免モデル>

科目名	単位	履修方法	学修スケジュール（参考例）	備考
初等教育原理Ⅰ	2	S	秋期E群（11/30、12/1、7、8） または オンデマンドスクーリング4期	<申込期間> 秋期C群・D群：9/23～10/14 秋期E群：10/14～11/4 秋期H群：10/28～11/18 オンデマンド4期：11/17～11/27
教育心理学Ⅰ	2	S	秋期H群（12/14、15、21、22） または オンデマンドスクーリング4期	
教職概論	2	S	秋期D群（11/9、10、16、17）	
教育行財政学	4	S	秋期C群（11/9、10、16、17） または オンデマンドスクーリング4期	
保育方法論	2	S	秋期H群（12/14、15、21、22） または オンデマンドスクーリング4期	<試験日> 11月試験：11/24 （対象レポート提出締切：11/6） 1月試験：1/12 （対象レポート提出締切：12/25）
初等教育原理Ⅱ	2	T	11月か1月試験受験（午前実施）	
教育心理学Ⅱ	2	T	11月か1月試験受験（午後実施）	
保育内容（健康）の 指導法	2	T	11月か1月試験受験（午後実施）	
保育内容（人間関係）の 指導法	2	T	11月か1月試験受験（午前実施）	

※ 「教育心理学Ⅰ」「保育方法論」の学修は秋期H群で重複するため、スクーリングの受講はいずれかの科目を秋期、もう片方をオンデマンドで選択する必要があります。

◎開講科目一覧

<履修方法>

S…スクーリング学修

T…レポートと科目試験による学修

F…S か T どちらの履修方法でもよい

●スクーリング欄の表記は以下の通りです (2024 年度)

A：夏期スクーリング(対面) で開講

B：春期・秋期スクーリング(リアルタイム) で開講

C：オンデマンドスクーリングで開講

必修 ・ 選択	科目名	単位	配当年次	履修方法	スクーリング	3年次編入学履修モデル	
						児童教育免許コース	
						小1免モデル	幼1免モデル
必修科目 10単位	初等教育原理Ⅰ	2	1	S	ABC	○	○
	初等教育原理Ⅱ	2	1	T		○	○
	心理学概論Ⅰ	2	1	S	ABC	○	○
	心理学概論Ⅱ	2	1	T		○	○
	教育心理学Ⅰ	2	2	S	ABC	○	○
選択必修科目 16単位以上	教職概論	2	1	S	AB	○	○
	カリキュラム論	2	2	T		○	○
	教育行財政学	4	2	S	ABC	○	○
	教育心理学Ⅱ	2	2	T		○	○
	教育方法論	4	3	T		○	○
	発達心理学Ⅰ	2	3	T		○	○
	発達心理学Ⅱ	2	3	T			
選択科目 36単位以上 (次ページに続く)	国語概論	2	1	T		4科目 8単位	
	社会科概論	2	1	T			
	数学概論	2	1	S	ABC		
	理科概論	2	1	S	ABC		
	生活科概論	2	1	T			
	家庭科概論	2	1	T			
	音楽概論	2	1	F	ABC		
	美術概論	2	1	T			
	体育概論	2	1	T			
	幼児と健康	2	1	T			○
	幼児と自然体験	2	1	T			○
	幼児と人間関係	2	1	T			○
	幼児とコミュニケーション	2	1	T			○
	幼児と環境	2	1	T			○
	幼児と言葉	2	1	T			○
	幼児と表現	2	1	T			○
	幼児と造形	2	1	T			○
	英語概論	2	2	T			○
	音楽総合A	2	2	S	AB		○
	造形表現基礎	2	2	S	AB		
運動の技術と指導	2	2	S	AB			

必修・選択	科目名	単位	配当年次	履修方法	スクーリング	3年次編入学履修モデル	
						児童教育免許コース	
						小1免モデル	幼1免モデル
選択科目36単位以上(前ページからの続き)	生徒・進路指導論	2	2	F	ABC	○	
	道徳教育論	2	2	T		○	
	特別活動論	2	2	T		○	
	総合的な学習の時間の指導論	2	2	T		○	
	国語科教育	2	2	S	AB	○	
	社会科教育	2	2	S	AB	○	
	算数科教育	2	2	S	AB	○	
	理科教育	2	2	T		○	
	生活科教育	2	2	S	AB	○	
	音楽科教育	2	2	S	AB	○	
	図工科教育	2	2	T		○	
	体育科教育	2	2	T		○	
	家庭科教育	2	2	T		○	
	英語科教育	2	2	S	AB	○	
	保育内容総論	2	2	T			○
	保育方法論	2	2	S	ABC		○
	保育教育課程論	2	2	T			○
	保育内容(健康)の指導法	2	2	T			○
	保育内容(人間関係)の指導法	2	2	T			○
	保育内容(環境)の指導法	2	2	F	C		○
	保育内容(言葉)の指導法	2	2	T			○
	保育内容(表現)の指導法	2	2	S	AB		○
	家庭教育論	2	2	T			
	幼児理解と教育相談	2	2	T			○
	特別支援教育	2	2	S	ABC		
	ICT活用教育の理論及び方法	2	2	T			○
	音楽総合B	2	3	S	AB		○
	教育評価	2	3	F	AB		
	情報教育論	2	3	T			○
	教育カウンセリング	4	3	S	AB	○	
	インクルーシブ教育論	2	3	T		○	○
	教職実践演習(幼・小)	2	4	S	AB	○	○
	教育実習(幼・小)	5	4	S		○	○

※ 2年次編入学の方の履修モデルは3年次編入学と同じです。

※ 共通科目は以下から参照してください。

(https://soka-p.libra.jpn.com/-site_media/media/content/22/1/index.html#page=49)

※ 入学後、教育内容の充実等のため、カリキュラムを変更する場合があります。

※ 取得希望の免許状によって学修が進められるよう、「履修モデル」を設けています。WEB出願時に入力してください。

重要**教員免許取得希望の10月入学生（2年次編入学）の共通科目について**

児童教育学科（児童教育免許コース）に10月入学生（2年次編入学）の方は、共通科目40単位を一括認定するため、共通科目を履修する必要はありません。但し、前大学・短期大学で教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目を区分ごとに2単位以上修得していない場合、不足している該当区分の科目を履修する必要があります（[下表]を参照）。

履修が必要な科目については、3年次に履修登録する際、学光ポータル履修登録画面で「共通科目の履修について」を必ずご確認の上、履修登録をしてください。

教育職員免許法施行規則 第66条の6の区分	最低修得単位数	科目名	科目コード	単位	配当年次	履修方法
日本国憲法	人文・科学・健康科目 (社会科学系)	日本国憲法	13914	2	1	F
体育		体育実技	12414	1	1	S
外国語コミュニケーション	共通科目	体育講義A	12514	1	2	T
		言語科目(英語)	※英語IA	10613	2	1
数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	数理・データサイエンス 自然科目 (自然分野科目)	※英語IB	10713	2	1	S
		※コンピュータ・リテラシーI (Office)	15724	2	1	S
		※コンピュータ・リテラシーII (WEB技法)	18425	2	2	S

※「外国語コミュニケーション」の区分は、「英語IA」「英語IB」のいずれかを履修

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」の区分は、「コンピュータ・リテラシーI (Office)」「コンピュータ・リテラシーII (WEB技法)」のいずれかを履修

注意

児童教育学科児童教育免許コース10月入学生（2年次編入学）については、上表の科目が年間の履修登録上限40単位の適用外となります。

教育実習について

◎教育実習とは

教育実習は、教育職員免許法施行規則の規定に基づき、大学で学んだ理論・実技を学校教育の現場において実際に経験することにより、教員になるための実践上、研究上の基礎的な能力と態度を養うことを目的としています。

◎教育実習履修資格

教育実習は、将来、教員を目指す人のために、実習校と所轄教育委員会の教育的配慮・厚意によって受け入れていただくものです。実際の教育現場において実習を行うため、履修資格については、厳しい条件が要求されます。本学の教育実習履修の条件は以下のとおりです。この教育実習履修資格を充足できないと、教育実習は許可されません。

教育実習履修資格（通信教育部教育実習規程より）

（履修資格）

第5条 実習を履修することができる学生は、次の各号に掲げる条件を満たしているものとする。

- （1）教職に就く意思のある者
- （2）実習を行うための学力が備わっている者
- （3）学校現場での教育活動を妨げるおそれのない者
- （4）実習に関する書類を全て提出し、本学の指導に従う者
- （5）実習年度までに原則として別表記載の審査基準を満たしている者
- （6）教育職員免許法第5条第1項各号に該当しない者
- （7）通信教育部学則第19条の2に定める懲戒処分となっていない者

注意

- 地域によっては、その所轄行政区で、教員採用試験を受験した者、あるいは当該年度に受験予定の者以外の教育実習が許可されないことがあります。
- 勤務校及び親族が勤務・在籍している学校での教育実習は許可されません。
- 実習上妨げとなる機能上の障害・精神障害のある場合はご相談ください。また、伝染のおそれのある病気に罹患している場合は教育実習が許可されない場合があります。
- 学生の健康や不慮の事故、不測の事態を避けるため、妊娠している方の教育実習はできません。

◎教育実習履修資格の単位・成績基準

本学での教育実習履修に際しては、上記の「通信教育部教育実習規程」第5条（5）のとおり、単位・成績基準を設けています。教育実習前年度までに規定の単位・成績基準を満たさない場合、教育実習を行うことができません。単位・成績基準の詳細は、入学後、学光ポータルのデジタル副教材から「教育実習の手引き」を参照してください。

◎教育実習の手続について

① 教育実習予備登録

教育実習希望前年度4月に教育実習履修希望者が行います。

② 教育実習講義

教育実習事前指導（教育実習履修にあたり必修の1単位分の講義。教育実習履修前年度の6月と2月の2回それぞれ土日2日間の受講が必要）

③ 教職課程（教育実習）に必要な経費（2024年度：参考）

(1) 教育実習講義受講料 創価大学会場 6,000 円、大阪会場 11,000 円（1 回分、2 回の受講が必要）

(2) 教職課程費 30,000 円

※今後、教育実習の流れや各種手続・経費が変更になる場合がありますので、ご注意ください。

◎各種ガイダンスについて

入学後、「学光ポータル」のデジタル副教材に掲載している「教職課程のしおり」をお読みください

重要

10月入学生（2年次編入学）の方へ

1. 教育実習について

教育実習は4年次で履修が可能です。

2026年度に教育実習を行う場合は、以下の流れとなりますので、ご確認ください。

- ① 2025年3月～4月に「教育実習予備登録用紙」をご提出ください。
- ② 2025年度は「教育実習履修資格として必要な科目」を優先して履修登録し、必ず単位を修得してください。
- ③ 教育実習実施前年度に受講が必須となっている「教育実習講義Ⅰ」（6月中旬土日に東京および大阪会場にて対面開催）、「教育実習講義Ⅱ」（2月初旬土日に東京および大阪会場にて対面開催）を必ず受講してください。詳細はご入学後にご案内いたします。

2. 履修について

教員免許状の取得には、2年半で以下①～③の単位修得が必要となります。

1年間で40単位の履修制限がありますので、計画的に履修、学修を進めるようにしてください。

- ① 教員免許状取得に必要な科目・単位
- ② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目（詳細は27ページを参照。）
- ③ 卒業に必要な科目・単位（「学士」の学位をすでに取得されている方は、教員免許取得のために必ずしも本学を卒業する必要はありません）

創価大学通信教育部で教員免許を取得するためには、以下の単位数の修得が必要となります（参考）。

幼稚園一種免許状・・・62単位前後 小学校一種免許状・・・80単位前後

介護等体験について

◎介護等体験とは

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律（介護等体験特例法）」に基づき、小学校・中学校教諭の普通免許状を取得するものは、介護等体験を7日間行うことが義務付けられています。

◎介護等体験の対象者と免除者について

<対象者> 小学校教諭免許状・中学校教諭免許状を初めて取得する者

<免除者> 以下に該当する場合、「介護等体験」が免除されます。

1. 専門的知識及び技術を有する者
社会福祉士、介護福祉士、義肢装具士、保健師、助産師、看護師（准看護師）、理学療法士、作業療法士、特別支援学校教員免許
2. 介護等の体験を行うことが困難な者
身体障害者手帳1級～6級の記載者
3. 既に小学校・中学校教員免許状所有者

◎介護等体験の受け入れについて

介護等体験は基本的に現在居住している都道府県で行います。原則として特別支援学校で2日間と社会福祉施設で5日間、計7日間行います。

申し込みは、都道府県ごとに体験希望者を大学が取りまとめ一括して教育委員会、社会福祉協議会に申請します。申請方法、申請時期は各都道府県によって異なり、学生個人での申請は許可されていません。また申請後、各都道府県教育委員会、社会福祉協議会が申請学生一人一人の体験日、体験先の調整を行い、決定します。いかなる理由でも体験日、体験先の変更、辞退は認められていません（体験時期：5月下旬～翌年1月頃）。

◎介護等体験にかかわる費用について

●体験費用……16,000円（事務手数料含む）

※体験前に「健康診断」「細菌検査」等を行っていただく場合があります。その費用（実費）は自己負担となります。

教員免許状取得に関するお問い合わせ

教員免許状の取得に関する質問、履修相談等は、FAX または文書（返信用封筒同封のこと）にて承ります。下記の項目を明記の上、通信教育部教職係宛にお問い合わせください。

1. 取得を希望する免許状の種類
2. 現在所有する免許状の種類と取得年月日
3. 上記の免許状を取得した方法・機関名
4. 学歴－最終学校名と卒業した年度・学部学科名
（複数在籍がある方は、在籍した全ての大学・短大名）
5. 教歴－学校種別の在職期間・担任教科等
6. 学力に関する証明書（※コピー可）－履修科目に関する質問の場合
7. 住所・氏名・自宅および携帯等の電話番号
※質問内容により、電話で回答する場合がありますので必ず明記してください。
8. 質問内容

創価大学通信教育部教職係 〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1 丁目 236 番地

FAX : 042-691-9307

個人情報の取り扱い

学校法人創価大学における学生等の個人情報の取り扱い

学校法人創価大学（以下「本学」という）は、「個人情報保護法（個人情報の保護に関する法律）」（平成17年4月施行）を受け、本学における個人情報の取り扱いを以下のとおり実行いたします。

本学は、教育機関として多くの個人情報を取り扱っており、その重要性を鑑み、「学校法人創価大学個人情報保護規程」等の学内規程を整備するとともに、関係法令を遵守しながら、本学の学生及びその保護者等（以下「学生等」という）に関する個人情報の取り扱いに慎重を期しております。

本学の取り扱う学生等の個人情報については、主として「I 学生等の個人情報及びその利用目的について」に記載した利用目的で使用します。

また、「II 学生等の個人情報の第三者への提供」に記載しているとおり、学生等の個人情報を第三者に提供することがあります。何卒ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

学生等に関する個人情報の取り扱いについてご質問がございましたら、下記相談窓口にお問い合わせください。

学校法人創価大学
理事長 田代康則

【個人情報の取り扱いに関する相談窓口】

総務部総務課電話（直通）042-691-2215（受付時間：平日 9:00～17:00）

詳細は以下からご確認ください。

https://soka-p.libra.jpn.com/-site_media/media/content/22/1/index.html#page=101



お問い合わせ

創価大学通信教育部入学係 www.soka.ac.jp/tukyo/

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

TEL：042-691-3451 平日 10 時～11 時 30 分、12 時 30 分～16 時 30 分

土曜 10 時～12 時 日曜・祝日は休業

FAX：042-691-9307（24 時間受付）

通信教育部ホームページの FAQ で
入学、出願に関する様々な質問の
回答を掲載しています。



お問い合わせの受付時間・曜日は変更となる場合があります。
ご了承ください。文書による質問は、電話番号を記入し必ず
切手貼付のうえ、返信用封筒（宛名明記）を同封してください。